

古仁屋中

# 「自分に響くことを探して」

あこがれ  
文化交流

瀬戸内町の古仁屋中学校でこのほど、横浜市出身の写真家中山順子さんの講演会がありました。一生生と保護者を対象に、撮影した奄美の自然や百歳以上のお年寄りの写真などを紹介。自身の生き立ちや、奄美と合って感じたことを話す、「毎日を大切にすることが明日につながる。自身に響いたことによつすぐ進んでほしい」と呼び掛けました。

「自分を追求する」と『反れてゆく』『反れる』とともに好まないと、気になることなど自身に『響く』ことを探してほしい」と呼び掛けました。

中山さんは二〇〇〇年以来奄美の人や自然、文化などを撮り続けています。講演会のテーマは「みんな、それで育つ」。山中さんは両親の離婚や、出など中学時代の話から、世界中を旅して自分を使って絵を描く生徒らた。



古仁屋中